

第27期少年指導委員委嘱式

挨拶する穂積市長

平成30年7月9日、市役所正庁で、秋田市少年指導委員委嘱式が開催されました。

第27期の少年指導委員は、小学校PTA推薦が55名、中学校PTA推薦が50名、地区少年指導委員会推薦が187名で合計292名です。式では、市長から代表者に対して委嘱状を交付した後、10年の長きに渡り、青少年の健全育成にご尽力いただいた18名の方々に感謝状が贈呈されました。

委嘱式に続いて行われた事務説明会では、「少年指導委員のしおり」の内容をパワーポイントで紹介したり、映像を使って、具体的な活動や心構えなどを説明したりしました。

昨今、少年非行の全国的な傾向として、非行少年、不良行為は、ともに減少しているものの、青少年を取り巻く環境は、深刻さを増しています。青少年の非行防止、健全育成を見守っていくためには、少年指導委員の皆さまの存在が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。



皆さまよろしくお願いたします！



指導委員の皆さま

運営協議会 開催

平成30年6月8日、「第1回運営協議会」を開催しました。所長から今年度の委員に委嘱状が交付されました。その後、平成29年度事業実施報告と平成30年度事業計画の説明、各団体の情報交換などを行いました。委員から、アルヴェの「きらめき広場」での、学生たちのマナーの悪さが目立つというお話がありました。



委嘱状交付の様子



・雨の中の観桜会特別巡回。学生は少なかったものの、この日出会った子どもたちに挨拶したり、啓発用品を渡すことができました。(巡回指導部)

観桜会
特別巡回
から

7月は「青少年の非行・被害防止全国強化月間」

毎年7月1日～31日は、国が「青少年の非行・被害防止全国強化月間」と定め、青少年の非行・被害防止のため、各種取組を集中的に実施していくこととしています。

●薬物乱用防止

薬物乱用防止は「ダメ、ゼッタイ」。危険な誘いはあの手この手で子どもたちを脅かします。インターネットがあれば危険な薬物は簡単に入手できてしまいます。未然に防ぐには、子どもたちの様子を注意深く見守ることが大切です。また、近年、使用が増加している「大麻」は、脳に影響を与える違法薬物です。一回だけでも危険です。「大麻は大丈夫」という甘い誘いにはのってはいけません。

●インターネットの危険性について知っておこう！

コミュニティサイト等を使い、性的な目的等で子どもを狙う大人がいます。その他、ネットいじめ、プライバシーの侵害、ネットを利用したドラッグの販売など様々なトラブルに巻き込まれる可能性があります。

●フィルタリング設定をしよう！

保護者がフィルタリングの重要性を理解し、上手に使ってお子さんの安全を守りましょう。

●もしトラブルに巻き込まれたらすぐに相談を！

もし被害を受けたらすぐに最寄りの警察へご相談を。また非行、いじめ等、少年に関する不安なことがありましたら、わかかさ相談電話(884-3868)へお電話ください。



巡回日誌から

・フォンテ4階のゲームセンターで、ゲームをしていた女子中学生が、いすの上にカバンと財布をバラバラに置いて遊んでいたため、財布をしまうように声をかけました。(定例巡回)

・旭北小学校前であいさつ運動を行いました。警察など、他団体と連携して行ったあいさつ運動でした。(中央第一地区)

★オーパ8階の喫煙所で、学生がタバコを吸っているとの、情報が寄せられました。巡回の際は、ご配慮いただくようお願いいたします。



わかかさ相談電話から



4月～6月の相談件数は5件でした。

わかかさ相談電話では、少年に関する悩みや心配事について、本人又は家族からの相談に応じます。友達、学校、勉強、進路、家族のことや、「夏休み明け、学校に行きたくないな」など、誰かに話をきいてほしいとき、ひとりで悩まず相談してみたいかどうか。

来所も可能です。ぜひご利用ください。



わかかさ相談電話 884-3868

平成30年度 少年指導センター職員紹介

所長	新田目 剛
主席主査	田名部 武 (新任)
相談員	安宅 輝世 (新任)
嘱託職員	池田 三希

お知らせ

7月1日～31日 第68回 “社会を明るくする運動” 強調月間・再犯防止啓発月間

8月3日～6日 竿燈まつり 特別巡回

8月23日 代表者会議 (午後2時 センターS洋室4)